

「公共施設の市民アンケート」結果 公共施設の整備の見直しに8割が理解

今後の公共施設の適正な管理運営に向け、市民の皆さんの考えを把握するため「公共施設に関する市民アンケート」を実施しました。調査結果を報告します。

詳細は、市ホームページで公開しています。また①本庁財政課②各振興局地域振興課③図書館本館・各分館④各地区公民館で閲覧できます。

《問合せ》財政課
☎21-9014

▼実施概要等

- ▽調査対象 18歳以上の市民で、地域ごとに一定数以上の配布数を設定後に住民基本台帳から無作為抽出
- ▽配布数 2千人
- ▽総回収数 824人(回収率41・2%)

▼調査結果の概要

○公共施設の利用状況 公共施設の利用頻度は「年に数回程度」または「利用していない」との回答が7割以上で、頻繁に利用している人

は限られてい
ます(表
1)。

○地域に
必要な
生活サービス機能 居住地
域で維持・確保すべき機能
は「医療機能」「高齢者支援
機能」「防災機能」の回答が
多く、日常生活での安全・
安心の確保が重視されてい
ます(表2)。

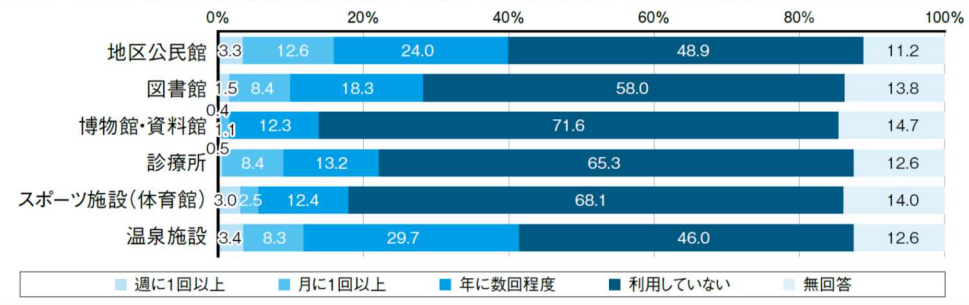
○今後の公共施設のあり方
・今後の公共施設の整備の方
向性は、総量の見直しを進
めるべきとする回答が8割
以上を占めます(表3)。

・公共施設の更新費用の負担
を減らす方策は、遊休資産
の売却や施設の統廃合等が
多くを占めます(表4)。

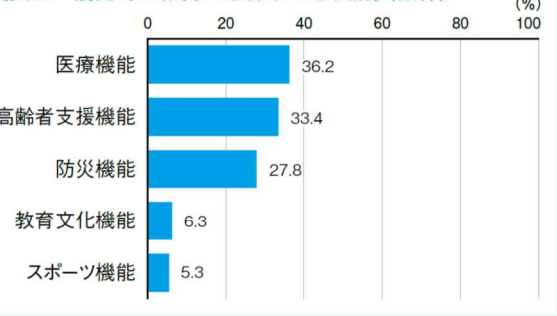
○学校の複合化 小・中学校
の複合化(学校と他の公共
施設などを統合すること)
は、約7割が賛成していま
す(表5)。



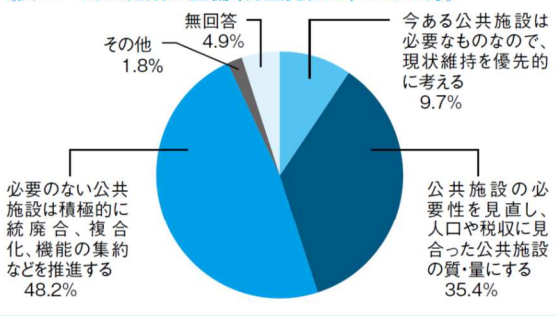
《表1 過去1年間の公共施設の利用頻度》(抜粋) ※端数処理の都合で、合計が100%にならないものがあります。



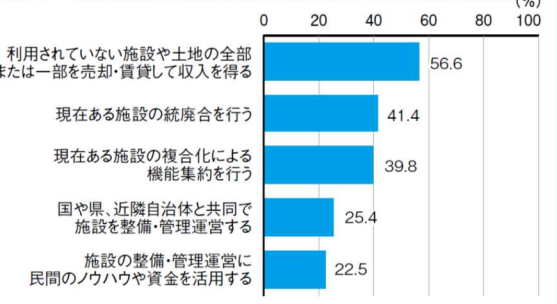
《表2 優先的に維持・確保すべき機能》(抜粋) (%)



《表3 公共施設の整備(総量見直し)のあり方》



《表4 公共施設の更新費用の負担を減らす方策》(抜粋) (%)



《表5 小中学校の複合化》

